

ぷりめ〜る 24

新館 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘 11 丁目 1 番 8 号 TEL. (06) 6433-2320 ・ FAX (06) 6433-3320
2 号館 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘 12 丁目 20 番 70 号 TEL. (06) 6433-3256 FAX (06) 6433-3256
携 帯 090-3995-5789 Email puripa@bca.bai.ne.jp



いつもお世話になっております。皆さんお元気ですか？

桜の花が散った後の緑が美しい 4 月 19 日、『ぷりぱ新事業説明会』を開催いたしました。

お忙しい中 58 人もの方々にご参加いただき、本当にありがとうございました。

急でしたのでご参加できなかった方、資料がありますので詳しい内容をお知りになりたい方、質問等ありましたら、スタッフまでお気軽に声をおかけください。

来年の 4 月開始を目指し準備中ですが、まだ決まってないことも多くご迷惑をおかけしています。スタッフ一丸となり準備していきますので、ご協力よろしく願いいたします。

募金のご報告

* 一般の方のお名前（順不同・敬称略） 中山美也子 富永美子

募金 15000 円

人数 2 名（複数回目の方は人数にカウントしていません。）

事務費 120 円

【募金総額】 9,909,000 円、人数 186 名、事務費 99,180 円

寄付総額 9,809,820 円

本当にありがとうございます。スタッフ一同心より感謝しております。

新スタッフ紹介

初めまして。藤村真理子といます。四月からぷりぱで活動させてもらってます。

第二次ベビーブームの真っ只中に奈良で生まれました（年がバレバレ）。育ちは千葉県船橋市、18 歳で大阪で暮らし始め、その後引っ越し 6 回を繰り返す（柏原市・八尾・福島区・兵庫区・灘区）、かれこれ半生を関西で過ごしています（親は泣いています）。

引っ越しと同じく、転職も 4 回と多く（西宮市・和歌山市）、もともと放浪癖があるんですが、ぷりぱの皆さんのあったかい雰囲気にも惚れて、尼崎に来ちゃいました。

ふつつか者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

学生アルバイトをして

春休みという短い期間でしたが自分にとってかなり充実していて長く感じました。

最初、何も分からなくて全くのゼロから教えていただいた皆さん、本当にありがとうございました。今までこういったお仕事をやる機会がなく、一つ一つのことがどれも大切なんだなと思って懸命にさせていただいて、今、授業でかなりお仕事したことが生かされているので、「ア〜、やってよかったな〜」って思っています。短い時間でしたが本当にありがとうございました。また何度か伺うことあると思いますが、よろしくお願いいたします。 脇田 一馬

・・・大学で医療福祉を学ぶピカピカ一年生がぷりぱで共に働いての感想を寄せてくれました。利用者さんはもちろん、みんな再来を楽しみにしてまーす・・・だよね！

「日中活動」来年度スタートに向けて始動します！

私たちぷりぱは、しょうがいのある方達といきいきと地域に暮らすための活動の場（拠点）を目指します。

「もっと利用者さん達と楽しい事を共有したい！」「日中に活動の場の拠点を作りたい！」という思いから始まったこの計画…多くの人に支えられて新館も出来上がり、いよいよ始動します！

「いろんな発見ができる場（さまざまな経験を積み重ねていける）」「社会に生きる実感を持てる場（自分の役割を感じられる）」「何かを産み出す実感を持てる場」「仲間と楽しく過ごせる場」「安心できる家庭的でアットホームな場」「地域との交流の場」そんな場を目指して…。

ぷりぱは「利用者さん達とともに歩んでいきたい」という思いを強く持っています。ともに話し合い、ともに悩み、ともに喜びを分かち合う、そんなぷりぱを作り上げていきましょう！

さて、日中活動の具体的な内容ですが3つの柱を考えています。

(1)『働く』（生産・販売活動）

お茶販売・みそ作り・漬物・香り系（石けんなど）・生キャラメル・チョコなどを検討中です。

(2)『安らぐ』 「リラックス」（くつろいだ状態にする活動→休息・息抜き・気晴らし（園芸活動・季節を感じる等）

「ヒーリング」（心理的安心感を得る活動→音楽療法・手技療法等）

「リハビリ」（多田先生にお願いし、集団リハビリの形式を目標とします）

(3)『楽しむ』 「イベント」（小集団で行う活動（ミニコンサート、調理、外出、季節の行事（花見、クリスマスなど）

「趣味」（ものづくりなど）

また、様々な活動を通して、地域と交流する機会を作っていきたいと考えています。

今後のスケジュールですが、来年度4月の本格的なスタートに向けて今年度はいろんな活動経験を重ねていく中で、まずは楽しさを味わっていただき、充実した生活につながる活動内容を検討していきます。また、ぷりぱらしい日中活動のあり方も模索します。6～7月、9～11月、1～3月の3クールに分けて活動内容の提案を行ない、徐々に日数や参加人数を増やし、より内容の充実を図ります。とはいえ、利用者さんにとってはまだまだ分からないこと知りたいことがたくさんある事と思います…。参考までに先日の説明会で頂いた質問を、いくつかご紹介させていただきます。

Q. 今年度活動はどのようなサービスを使って行なうのですか？

A. 今年度は活動の内容や契約内容によります。参加される方が決まりましたら個々に相談させていただきます。

Q. 今年度の活動希望者は来年度からの日中活動希望が前提となりますか？

A. なりません。今年度活動を希望・参加しなくても、来年度からの日中活動参加は可能ですし、その逆もあり得ます。

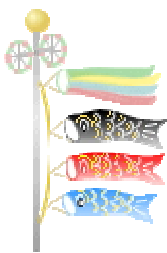
Q. 現在、作業所やデイサービスなど利用している人は来年度からの日中活動には参加できないのですか？

A. どういうサービスで行うかによって違ってきますが、たとえば生活介護の場合、支給量の範囲内であれば可能です。

Q. 本格的に日中活動がスタートした時に、スタッフ不足でこれまでの利用が断られることはないのですか？

A. 現状のサービスは維持した中で、日中活動を進めていきます。今後、スタッフ増員に力を入れています。利用者皆様のご協力（ヘルパー、ボランティアの紹介など）も、どうぞよろしくお願い致します！

その他、ご相談がありましたら、ぷりぱスタッフまでお寄せください。



一緒に楽しみ夢を持ちながら歩もう！



4/19ケアホームづくり説明会報告

当日は50数名からの出席。新築したぷりぱ2階に「ケアホーム」を始めるにあたって現在までの進み具合を説明。質問を受けていきました。以下、報告。

担当職員は、尾崎、小西、竹下、宮田、山崎(あいうえお順)の5人。

法律制度でいうケアホーム、ぷりぱがめざすケアホームについて説明。図面を見つつ2階での4人入居からスタートであること。4人の入居者を決めるための選考基準案、入居の時に必要な費用は法律に基づいた1割の負担金、世間相場の家賃・食費・光熱水費・日用品費など、来年4月入居に向けたそれまでの予定スケジュールなどを順次説明。次に出席者からなんでも思うことへの発言を求め配っていた感想用紙への書き込みをお願いしました。

大きな家で新しい一歩を・・・「みんなといることが楽しい」がキーワード

発言・感想用紙の中からは、ケアホームができることで緊急時受け入れとか移動支援など日中の利用にしわ寄せが来ないのか。職員確保の計画は。しょうがい種別・軽重を問わないことから来る安全面配慮策は。年金範囲内での出費で負担感の無い金額設定を。宿泊・連泊体験利用も考えられねば。知らぬところから一から関係作りは正直、大変。慣れたぷりぱで希望。第二・第三のホーム建設を見据えた計画を。どんな苦難があろうと一緒に楽しみ夢を持ちながら歩んでいきたい。「子供を信じて送り出し、他人の中で育ててもらおう」、これはしょうがいの有無を問わないもの。新しい一歩を踏み出せるよう、ずっと関わりを持っていきたい。親としてできる範囲で応援してきたい。一番の心配はわが子の将来。親なき後、見ていただけることを願っている。医療ケアが不可欠であっても地域自立は考えてる、などなど。

これらを踏まえ、私たちは少しでも一つでも不安感が解消されるようホーム作りに舵（上かじ）を切って行きます。ですので、これまでに倍する叱咤激励のほどをよろしくお願いします。

今回、説明会報告と一緒に『日中活動アンケートとケアホーム申込書』を同封しています。日中活動につきましては来年度からのスタートに反映できるように、ケアホームにつきましてはご希望の方全員になるべく早く面談できるようにと考え、急で申し訳ありませんが締め切りを【5月15日】とさせていただきました。お急がしい中大変申し訳ありませんが、郵送でも、FAXでも構いませんので5月15日必着でよろしくお願いいたします。

おすすめ～る



川本治療所 川本です

今回は怖い話をさせていただきます。しかし、私たちの体に関するとても重要な話です。

EPA(米国・環境・保護庁)によると70000種の化学物質が商工業用に使われ、そのうち65000種が健康に危害を及ぼすと発表。

日本人もなんと一人年間 4 キログラム以上の化学物質食品添加物を取っているといわれています。

赤十字によると、ランダムに選択したへその緒を検査した結果、そこから287種のケミカルを検出。うちの180種は、発ガン性物質。217種は、脳や神経系統を侵すもの。208種に動物に奇形をもたらすものであったとのこと。

その後北里大学病院でも、『交通事故で亡くなった5才以下の子供 54 人を解剖したところ 42人が既に動脈硬化だった。』という発表がありました。

われわれの食生活がどれほど脅かされているか想像がつかますよね。

食生態学者の西丸震也氏が「41 歳寿命説」を唱えて大きな波紋を呼びました。

下図を見てください。(厚生省国民健康調査による死亡原因)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0歳	先天異常	呼吸障害等	乳幼児突然死	不慮の事故	出血性障害等
1～4歳	不慮の事故	先天異常	悪性新生物	肺炎	心疾患
5～9歳	不慮の事故	悪性新生物	先天異常	肺炎	良性新生物
25～29歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
35～39歳	悪性新生物	自殺	不慮の事故	心疾患	脳血管疾患
65～69歳	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
80歳以上	脳血管疾患	心疾患	悪性新生物	肺炎	老衰

注目は、悪性新生物（ガン）が1～4歳児の死亡原因第3位に、5～9歳の2位になっている点です。小児ガンがもっとも多い国は、日本なのです。

みなさん、毎日の食事に気をつけましょう！食事については、また、折を見てお話していきます。

編集後記

ゴールデンウィーク、皆さんどうお過ごしでしたか？私は開幕から低迷の続く某Oイガースのふがいなさを嘆きつつ…

ニュースでは新型インフルエンザがフェーズ5に。マスクを買いに行ったら売り切れで、ドタバタのゴールデンウィークでした。

「兵庫県新型インフルエンザ対策計画」では原則として県内に第1例目の感染者が確認された時点で、県下の全ての学校、通所施設等に臨時休業を要請することにより、感染の拡大防止を図ることとしています。みなさん、うがい、手洗いを励行し、できるかぎりマスクの着用を心がけましょう！

